

きほくのまち人探訪

「ソフトテニスの楽しさを伝えていきたい」



たけだ きょうすけ
武田 恭介さん

4年前から母校である広見中学校ソフトテニス部の外部コーチとして活動する武田恭介さん。昨年の市郡新人戦では男子が12年ぶりに団体優勝を果たすなど活動の成果が現れてきています。

また、武田さんはソフトテニスの強豪である済美高校を卒業した後、友人と共に社会人クラブを設立するなど、現在も現役の選手として活躍しています。中学のときからこれまでソフトテニスが続けてこられたのは、中学時代の顧問であった恩師のおかげ。「経験者であった柿本先生の充実した指導があったからこそ、ソフトテニスに夢中

になることができた」と振り返ります。だからこそ中学生のときの土台作りは、競技を続ける上で重要だと考えているそうです。

また、小学生も対象として指導してほしいという依頼もあり、「今後は小学生の時から練習できる環境づくりにも取り組みたい」と意欲を見せます。

部活だけでなく、週に2回程練習会を開催するなど精力的に活動している武田さん。「これまで培ってきた技術や経験を活かした指導を通して、ソフトテニスの楽しさを伝えていきたい」と笑顔で話していました。

ALTの鬼の里Diary ~Ada's編~

「What do you celebrate during May?」



アメリカでは、花の季節といえば5月と考えている人が多いです。というのも、アメリカでは4月はまだまだ寒いところが多く、5月になってようやく暖かくなっていくからです。

春の暖かさを感じながら春の大掃除を行います。でも、この季節はアレルギーがひどいので、タイミングには気を付けないといけません。でも、冬の間閉め切っていた窓を開放するのはとても気持ちがいいです。この時期、よく言われる言葉に「out with the old,in with the new」というものがあります。

これは古くなったり壊れたりしたものを取り替えるという意味ですが、私は古い空気を春の新しい空気に取り替えるという意味もあると思っています。

5月1日のメーデーは、公園でピクニックをしたり、花をプレゼントしたりしてお祝いします。ハワイではレイ・デーと呼ばれ、レイを作って贈り合います。レイとは、花や葉で作ったネックレスのことです。そのほかにも音楽やダンスを楽しんでお祝いします。皆さんは5月にどんなお祝いをするのか。

地域おこし協力隊活動日記

「ワーケーション施設の業務に就きます」

地域おこし協力隊1年目
のぐち たかひろ
野口 貴博



去年の5月に着任して活動をしている野口です！この一年はあっという間に過ぎて、気付けば桜も終わりかけになっていました。

さて、今年度は鬼北町にワーケーション施設が出来るということで、そちらの業務にも携わらせていただくことになりました。この施設を上手に運用することにより、地元の方や町外の方との交流が生まれ、鬼北町に新しい風を吹き込むことが期待できます。

コロナの収束も見当が付きませんが、地域の方だけではなくいろいろな方との交流が出来る施設にしていきたいと

考えていますので、引き続きよろしくお祈りします。



▲ワーケーション施設「Warmth(ワームス)」空き店舗となっていた古民家が、オシャレに新装開店します！